

しかはま自然観察会  『人も 自然も みんなともだち !』No.9	代表責任者 古高 利男 ☎270-1132 我孫子市湖北台 2-14-7 ☎090-7275-9890 2015, 9, 13
--	--

第9回活動「稲刈りと田んぼの生き物観察」

- ・・・田植えをしたときの小さな苗は、どのように成長しているのだろうか？
- ・・・今年の稲の実は、どうだろうか？
- ・・・田んぼでは、どんな生き物が見つかるかな？

1, 日 時： 2015年9月13（日）天気晴れ

2. 場 所：茨城県常総市大生郷新田町1558
宅間農園

3, 参加予定者：23家族	大 人	25		
	中学生	5		
	小学生	15		
	幼 児	1		
	合 計	46	スタッフ3	総計49

4, 活動の様子

鬼怒川決壊のため 中止

常総市上空に「線状降水帯」が発達し大雨を降らせたため、鬼怒川の東側堤防が決壊し濁流が市街の半分以上に流れ込みました。

宅間さんの田んぼは鬼怒川の西側にあるため、濁流の被害は免れました。が、田んぼは、一時、「沼のようになった」とのことでした。

のらえもんの稲刈りは、その3日後で、「水は、だいぶ引いている」と、宅間さんから連絡がはりました。

決行するかどうか、バス会社・のらえもんの会員の皆様・宅間様などの情報を元に、●田んぼは、稲刈りはできるが、ぬかるんでいる、●復旧作業のため交通渋滞が予想される、●来年に期待する、ということで判断し、「中止」にしました。

結果的には、この判断は大変良かったようです。中止は、復旧作業を応援するかたちになったからです。

参考のため、決壊の新聞報道と宅間様が写真に撮った田んぼの様子を掲載します。

鬼怒川決壊 9人不明

記録的豪雨で広域冠水 茨城・常総



台風から変わった低気圧の影響で関東や東北は10日も記録的な豪雨となった。気象庁は栃木県と茨城県に大雨特別警報を発令。茨城県常総市では、鬼怒川の堤防が決壊して濁流が住宅に流れ込み、9人が行方不明になった。栃木県鹿沼市では土砂崩れがおき、同日夜に1人が生死不明で見つかった。

住宅流出相次ぐ

鬼怒川上流域の栃木県では10日夕までの48時間の雨量が600mmを超え、9月の平均雨量を上回った。10日午後9時時点での48時間降水量は、栃木県日光市瀬川で605.5mmに達したほか、同市五十里でも604.5mm。いずれも観測史上1位の値を更新した。茨城県でも300mmを超える記録的な大雨になった。茨城県常総市では午後0時50分、鬼怒川が66年ぶりに決壊。約6500棟がある

鬼怒川(左)の堤防が決壊し、住宅街や畑、道路などに水が流れ込んだ。10日午後5時49分、茨城県常総市、本社へから、岩下毅撮影

デジタル版に動画

る一帯が冠水し、住宅が流され、県警などに「人が流された」との通報が相次いだ。常総市によると、午後8時半までに187人から救出要請があり、うち70人がヘリなどで救助されたが、108人がまだ取り残され、9人はその後連絡が取れなくなったという。また、常総市で周囲の道路が冠水して孤立状態になった避難所が4カ所あり、同日午後6時までに計約810人がとどまっている。同市原宿地区の特別養護老人ホームでは利用者と職員

の計81人が孤立している。朝日新聞のまとめでは、関東と東北地方で10日午後10時現在、1都4県で少なくとも14人が重軽傷を負っ